

在郷町とは

在郷町（ざいごうち）とは、一般に、農村部で発達した商工業集落をさします。茨木市には、概ね北はJR京都線、南は阪急京都線、西は元茨木川緑地、東は高瀬川に囲まれた場所に在郷町があります。

安土桃山時代、茨木村には茨木城を核とする城下町が存在しましたが、江戸時代初期の一国一城令により廃城となってからは、城下町一帯は在郷町となり、酒造業や人力搾油業などが行われていました。

現在は、駅から近く、大変便利なエリアとなっていますが、町なかには古くからのまちの痕跡が所々に残っており、大変貴重で、魅力がたくさん詰まっている場所です。

在郷町の範囲



在郷町 マップ 歴史編

編集・発行：茨木市 都市整備部 都市政策課 令和4年3月
〒567-8505 大阪府茨木市駅前三丁目8番13号 TEL 072-620-1660

茨木市

在郷町の歴史を今に伝える要素

街 道

在郷町には、4つの街道が通っています。街道沿いには、昔の趣を感じさせる「平入町家」の家並みが今でも少し残っているところがあります。

茨木街道

明治期の県道（府道）にあたり、茨木市域中央を北西から南東に通る道です。本町で高槻街道と合流します。

高槻街道

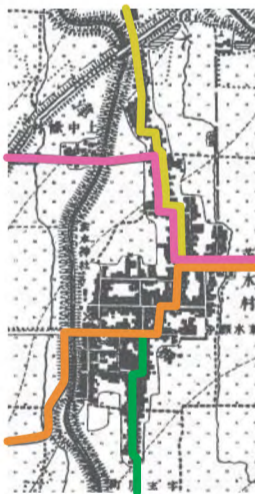
明治期の県道（府道）にあたり、茨木市域中央を南西から北東の方向に通る道です。このコースは、在郷町と大坂を結ぶ主要路でした。

茨木街道支線

明治期の一級補助里道にあたり、安威川沿いに北上する、後の茨木亀岡線の基となった道です。

枝切街道

明治期の一級補助里道にあたり、茨木市域南部を縦に貫く道です。大坂冬の陣の発端とされる片桐且元大坂城脱出ルートともなったといわれています。



明治18年地形図
出典：茨木市史

町 割

在郷町には、城下町特有の複雑に入り組んだ町割が残っています。そして、昔の町名を調べてみると、どのような街だったかを想像することができます。



大字茨木復原図
出典：茨木市史（一部加工）

水 路

在郷町の中には水路が通っており、町なかを歩いていると、水路の痕跡を見ることができます。



享保年間(1716年から1736年)の絵図(茨木之地圖)
出典：茨木市史

寺 社 仏 閣

享保年間の絵図には、6つの寺社仏閣が描かれています。最も歴史があるのは、旧茨木川跡地沿線の茨木神社です。その他、国登録有形文化財に登録されている茨木別院や、妙徳寺、浄教寺、梅林寺、本源禅寺があります。



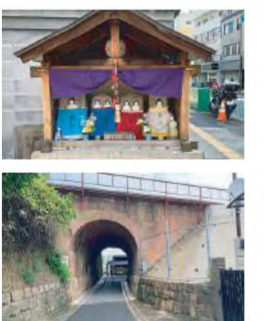
町 家

在郷町に現存する町家は、大きく4つに分類されます。「中2階町家型」「本2階町家型」の町家は、当初は玄関先にミセ（商売をするための空間）が設けられていたと考えられ、旧街道に面して立地しているのが特徴です。「屋敷型」「長屋型」の町家は、昭和戦前期を中心に専用住宅として建築され、旧街道から外れた場所に立地しているのが特徴です。



そ の 他

在郷町の中には、各所にお祭りされている化粧地藏様、昔の道しるべである道標、明治初期に建設された「丸また」と呼ばれるレンガ造りの橋など、歴史的なものがまだまだたくさんあります。



歴史 まち歩き MAP

＼探してみよう！／

たくさんの
お地藏様



昔の道を
案内する
道標

PICK
UP!

さわらぎや家具店



明治時代より家具屋を営んでいる町家。屋号は澤良宜屋。通り沿いの前面にはミセ（商売をするための空間）があり、背面北寄りには当時のままの座敷を残している。

PICK
UP!

国登録有形文化財
茨木別院



茨木別院は真宗大谷派（東本願寺別院）として慶長8（1603）年に創建された寺で、400年以上の歴史を誇る。現在の本堂は、安永6（1777）年頃に再建されたもの。2016年には、建物の優れた意匠や高い力量などが認められ、本堂・太鼓楼・鐘楼が国の登録有形文化財に登録された。

凡例

- 地藏
- 道標
- 町家
- 門
- 国登録有形文化財
- 在郷町境界
- 茨木街道
- 高槻街道
- 茨木街道支線
- 枝切街道
- 旧町名
- 明治期初期の字界

このマークは、茨木小学校5年生が見つけた在郷町のお宝＝「古きよきもの」です。

＼探してみよう！／

いろんな
形の屋根



特徴的
な意匠

PICK
UP!

国登録有形文化財

川本家住宅



江戸時代は藍染屋を営んでいた町家。一階内部は、玄関先にミセ（商売をするための空間）があり、外面北寄りに座敷がある。通り土間には、敷地奥の倉庫にのびるトロッコレールを残している。2014年には、近世以来商工業の拠点として栄えた茨木の面影を伝える町家として、国の登録有形文化財に登録された。

PICK
UP!

茨木城櫓門
旧茨木城搦手門



▲茨木城櫓門
現在の茨木小学校の位置に茨木城の二の丸があったとされることから、茨木小学校創立120周年を記念して櫓門を復元した。



▲旧茨木城搦手門
現在の茨木神社東門は、茨木城の搦手門が移築されたものと考えられている。

PICK
UP!

風情ある町並み



町家が連続して残り、古き良き町並みを回想できるスポット。

※まち歩きの際は、私有地内には立ち入らず、プライバシーに配慮してください。また、住宅地内での大声での会話は控えましょう。
※ごみは持ち帰り、美観の維持にご協力をお願いいたします。

